

逗子市
新宿自治会
2018
防災デー

津波避難シェルターを体感!



横浜国立大学
社会実験
プロジェクト

11/23
(金・祝)

10:00 ~ 12:00 の
うち 30 分程度

@ 渚マリーナ
(逗子市新宿 1-6)

小雨決行・荒天中止

午後は防災に関する
展示・講演を行います。
13時30分開始予定
@新宿会館 (逗子市新宿2-2-24)

津波避難シェルターに 乗ってみませんか?

津波避難シェルターを活用すると、
設置場所まで移動するだけで高層階に登る
必要がなく、強靱な躯体と浮揚により
津波被害から身を守ることができます。

内容 | 津波避難シェルター*の体験(・解説)及び講演

*浮揚式津波洪水対策用シェルターSAFE+ (セーフプラス) 600シリーズ

対象 | 逗子市にお住まいの方

*小さなお子様、お年寄りの参加も歓迎します。

定員 | 60名 *応募者多数の場合、抽選となりますので、あらかじめご了承ください。

応募方法 | 下記の必要事項を記入しメールまたは往復ハガキにてお申し込みください。

(10月15日(月) 〆切)

記入事項: ①氏名・生年月日・年齢・性別(全員分)・参加人数、②住所(町名まで)、
③代表者連絡先(メール・電話)、④乳幼児・介助等が必要な方の参加の有・無
⑤午後のプログラム(防災に関する展示・講演)への参加希望の有・無

メール: ynu.shelterpj2018@gmail.com

申し込み住所: 横浜国立大学地域実践教育研究センター(シェルター研究係)
〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号

*上記①、②の個人情報は、シェルター体験における保険加入のために必要となります。
*本件で知り得た個人情報等は横浜国立大学(地域実践教育研究センター)が厳重に管理いたします。
*イベントの様子を写真撮影(風景・遠目)し、教育・研究目的(授業・報告書・成果発表等)に限り
使用することがありますのでご了承ください。

参加費
無料

主催 | 逗子市新宿自治会 横浜国立大学

協力 | タジモーターコーポレーション
株式会社小坪マリーナー 渚マリーナ

後援 | 逗子市